

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和元年 12 月 10 日

## 豊中ロータリークラブ

第 2872 回例会

第 2455 号



広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2019.7~2020.6

会 長 松山辰男  
副 会 長 矢野 昭  
幹 事 米田 眞  
雑誌・広報・会報委員長  
佐川正治

国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー  
ROTARY CONNECTS THE WORLD

Rotary



### 本日（12月10日）のプログラム

### 次回（12月17日）のプログラム

#### 「米山梅吉記念館訪問報告」

#### 「前期新会員自己紹介」

米山奨学生：楊 馳

前期新会員：松本 悟

原 和永

卓話担当：宮田幹二

吉川秀樹

平野和枝

### ☆会長の時間☆

「第 6 回理事会より」

2019-20 年度 会長 松山辰男

- ・ 前回 12 月 3 日の例会時に行われた 2019-20 年度年次総会で次年度理事役員が承認され、同日に第 1 回被選理事会が開かれ、理事の要職が発表されました。いよいよ次年度の準備活動が始められます。
- ・ 職場見学と秋の家族会の収支報告がされました。
- ・ 年末家族会 12 月 21 日（土）18:00～ ホテル阪急エキスポパーク  
準備状況が報告されました。
- ・ 「1019 手続要覧」は、まだ全員がネット上で閲覧できない状況下、日本語版冊子を購入し、全会員に配布することにしました。今後新入会時にも手渡すことを続けます。
- ・ 年末年始が土日に挟まれるため、12 月 28 日から 1 月 5 日まで、事務局は休みます。

**四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか**

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時（土日祝を除く）

HP アドレス：[www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/](http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/)

メールアドレス：[jtrc2660@sun-inet.or.jp](mailto:jtrc2660@sun-inet.or.jp)

## 例会出席報告☆

|           | 第2871回 | 第2868回<br>職場見学と秋<br>の家族会 |
|-----------|--------|--------------------------|
| 例会日       | 11月26日 | 11月14日                   |
| ①会員数 A    | 37     | 37                       |
| (内出席免除者)  | 6      | 6                        |
| ②出席義務者数   | 31     | 31                       |
| ③出席義務者出席数 | 19     | 15                       |
| ④出席免除者出席数 | 4      | 2                        |
| ⑤メイクアップ数  |        | 5                        |
| ⑥出席義務者欠席数 | 12     | 16                       |
| 出席率 %     | 65.71% | 66.67%                   |

出席率(前回) = ③+④ / ②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤ / ②+④

## ○幹事報告○

- ・国際ロータリー第2660地区より  
「11/30(土)公共イメージ向上並びにクラブビジョン策定  
セミナー 配布資料」が届きました。
- ・国立大学法人大阪大学理学研究科より  
「外国人留学生懇親パーティーへのお礼状」が届きました。

## 🔍 掲 示 板 🔍

- ・地区大会  
日 時：12月13日(金) 14日(土)  
場 所：本会議(14日) 大阪国際会議場
- ・年末家族会  
日 時：12月21日(土) 17:30 受付  
18:00 開始 20:30 終了予定  
場 所：ホテル阪急エキスポパーク  
※当日は豊中駅より送迎バスが出ます。  
※12月24日(火)は年末家族会の振り替えの為  
休会となります。  
12月31日(火)は定款により休会となります。
- ・第7回定例理事会  
日 時：1月11日(土) 17:00～  
場 所：千里阪急ホテル 2F「サンシャインテラス」
- ・新年互礼会  
日 時：1月11日(土) 17:30 受付 18:00 開始  
場 所：千里阪急ホテル 2F「アイビーホール」
- ・教育フォーラム  
日 時：1月25日(土) 13:30～16:30  
場 所：ホテルアイボリー1F「かやの間」

## 12月 3日のゲストとビジター

- ・鈴木 康介 様 会津若松城南 RC
- ・アンディー・ウー プロレスラー
- ・山本 章弘 様 大阪 RC

本日の唱歌

「たきび」



作詞：巽 聖歌 作曲：渡辺 茂

かきねの かきねの まがりかど  
たきびだ たきびだ おちばたき  
「あたろうか」「あたろうよ」  
きたかぜぴいふう ふいている

さざんか さざんか さいたみち  
たきびだ たきびだ おちばたき  
「あたろうか」「あたろうよ」  
しもやけ おててが もうかゆい

こがらし こがらし さむいみち  
たきびだ たきびだ おちばたき  
「あたろうか」「あたろうよ」  
そうだん しながら あるいてく

唱歌担当：松本拓朗

### ◎親睦委員会受付当番

12月チーフ：森本会員

12月10日 奈須会員、松本拓朗会員

12月17日 都井会員、狩野会員

### ◎副幹事・副SAA当番

12月副幹事 宮田幹二 会員

12月副SAA 小川佳伸 会員

### ※年末家族会の賞品のご提供のお願い

ご協力頂ける方は12月17日までに事務局まで  
お持ちいただきますようお願い致します。

幹事：米田 眞

## ❀12月3日のニコニコ箱報告❀

- ・皆さま初めまして、本日プロレスのPRのためお伺いしました。皆様のご協力心からお願い申し上げます。 会津若松城南 RC 鈴木 康介 様
- ・皆出席祝いを頂いて 矢口会員
- ・誕生日祝いを頂いて 田中、米田各会員
- ・結婚記念日祝いを頂いて 村司、畑田、矢口各会員

- ・家内の誕生日祝いを頂いて 澤木会員
- ・米山梅吉記念館を訪問しました。宮田会員
- ・矢口会員に庄内のこども食堂に白米 20 kg を寄付して頂きました。 ありがとうございます。 小川会員
- ・写真を頂いて 宮田会員

## ○米山梅吉記念館訪問○

11月30日(土)に米山奨学生の楊馳君と共に静岡県三島市にある米山梅吉記念館を訪問して来ました。詳しくは本日の楊君の卓話でご紹介いたします。貴重な体験を有難うございました。 宮田幹二



## ☞12月3日の卓話☞

「3大都市圏の将来像」

卓話担当：西蔵 仁司



### 【1】人口動態

2019年1月1日現在の人口動態調査によりますと、日本人の人口は10年連続で減少し、減少幅は前年比43.3万人減と過去最大となりました。特にこれまで他県からの人口流入を背景に増加を維持してきた3大都市圏の総人口(日本人)が、1975年の統計開始以来初の減少に転じたことが大きなニュースになりました。

東京圏の増加は続いているものの増加幅が2016年をピークに縮小している上、名古屋圏、大阪圏の減少幅が拡大していることによります。今のところ日本人の減少を外国人の増加がカバーしているため、外国人を含む総人口でみればプラスを維持していますが、この先となるとそれも難しいようです。

減少の度合いが深刻なのは大阪圏です。2000年を100とすると、すでに2015年から2000年の水準を下回り、2045年には約2割減の水準にまで減少します。一方、東京圏は足元ではまだ増加が続いており、2020年をピークに減少に転じる見込みです。東京圏で問題となるのは、高齢者数の急増です。2015年から2045年にかけての65歳以上の人口増加数をみますと、全国で530万人増加するうち、実に半数超の276万人が東京圏で増加する見込みです。

高齢者の急増に加えて、その多くが単身者であるということも厄介な問題です。2040年には、東京はもちろんのこと、大阪、京都、兵庫、神奈川も高齢世帯に占める単身世帯の割合が40%を超えてきます。

そう遠くない将来、ハード・ソフト両面での医療介護不足が深刻化するなど、人口減少数や高齢化率だけでは計れない困難が発生することが予測されます。

### 【2】マンションの高齢化

今後の人口減少、高齢化の進展で起きる課題の一つに住まいの問題があります。

3大都市圏における空き家問題の主役は、戸建て住宅よりもむしろ“分譲マンション”になってくると思われます。国交省の推計によれば、2018年末現在、日本全体の分譲マンションストック総数は住宅総数

の約 12%（持ち家では約 2 割）に相当する 654.7 万戸存在します。これらの分譲マンションの地域別分布をみますと、3 大都市圏だけで実に分譲マンションの 80%が集中していることとなります。

マンションの高齢化は 2 つの側面を有します。1 つは、建物自体の老朽化です。

2018 年末現在で築 30 年超（＝平成元年以前に建てられたもの）の分譲マンションは 198 万戸とストック総数の 3 割を占めます。そのうち、旧耐震基準で建てられた築 40 年超が 4 割を占めます。それが 10 年後には、築 30 年超で 1.9 倍（築 40 年超では 2.4 倍）、20 年後には同 2.8 倍（同 4.5 倍）と急増が見込まれます。

もうひとつが、マンション住民の高齢化です。古い築年数のマンションになればなるほど、住民の高齢化が顕著に見られ、1979 年以前に建てられたマンションでは約半数が 70 歳以上となっています。今後 10 年、20 年と経てば高齢住民が住民の多数を占める分譲マンションの数が相応に増えていく事が予想されます。

こうした、建物の老朽化とマンション住民の高齢化は空室の増加につながります。築年数の古い建物ほど空室が多くなる傾向にあります。また、住民の高齢化は管理組合役員の成り手不足につながり、管理が形骸化しやすくなります。

今後、本格的な人口減少と所有者の高齢化が進むことで、“相続発生→相続放棄や長期間放置→修繕・管理費の未納の発生→修繕・管理の滞り→建物の老朽化進行→住民転居→更なる資産価値の低下→マンション内の治安悪化・ゴーストタウン化”という負のスパイラルに陥る可能性は増しており、大きな社会問題となることが懸念されます。

### 【3】都市の競争力

今後の世界を変える破壊的な力の筆頭として都市化パワーが挙げられます。経済活動の重心が新興国へと移り、現時点では名前すら知られていなかった都市が台頭してくることが想定されます。

都市競争力の代表的なランキング調査では、現時点での日本の都市の地位は世界的に高いですが、問題はこれが今後維持できるのかです。

すでに世界中で都市間競争が激化する中で、新興国では都市の開発も先進国と違いゼロから作りあげることができることもあり、その動きは非常にダイナミックでスピード感のあるものとなっています。

こうした中、日本の内閣府は、国家戦略特区を活用した AI やビッグデータを活用した最先端都市「スーパーシティ構想」なるものを打ち出しており、来年の通常国会での法案化を目指しています。スーパーシティとは、“世界最先端の技術を実証するだけでなく、第四次産業革命後に、国民が住みたいと思う、より良い未来の社会、生活を包括的に先行実現するショーケース都市”のことで、2030 年頃の実現を目指すとされています。

今後の都市競争力維持のためにはスーパーシティのようなハード面の整備が必要となることは間違いなさそうですが、5G などの先端技術を前提とした社会になればなるほど、都市の魅力は、緑の多さのような自然環境や、生活のしやすさといったソフトの部分が重要になってくるようにも思います。自然環境、生活環境を考える上では気候変動の影響が重要となってきます。

ここ最近、毎年のように 50 年や 100 年に一度のレベルの大雨や異常な暑さに見舞われるなど、自然災害が各地で頻発しています。今後は、自然災害への耐久力、対応力が都市の競争力を考える上で欠かせない重要な要素の一つになってくるのではないのでしょうか。